



2024年11月29日

株式会社愛知銀行

大栄工業株式会社との あいぎんポジティブ・インパクト・ファイナンスの契約締結について

株式会社愛知銀行（頭取 伊藤 行記）は、大栄工業株式会社（本社 愛知県瀬戸市、代表取締役 杉野 俊幸）と、あいぎんポジティブ・インパクト・ファイナンスの契約を締結しましたのでお知らせいたします。

当行はこれからも、お客さまの多様化する資金調達ニーズに応え、SDGsの趣旨に賛同するお客さまとともに、持続可能な社会づくりを目指してまいります。

記

1. 融資概要

契約締結日	2024年11月29日（金）
融資金額	100百万円
融資期間	5年
資金使途	運転資金

2. 大栄工業株式会社の概要

本社所在地	愛知県瀬戸市穴田町974番地
代表者	杉野 俊幸
事業内容	金型設計・製作、プレス加工、溶接加工、組付け加工
設立	1960年

3. 特定されたインパクトと測定するKPI（2030年に向けた目標）

(1) 自動車ドライバー、サプライチェーンへの貢献
①2030年度までに売上高25億円を達成する ②車内の電気機器などを収めるダイキャスト筐体カバー部品について、機能性を損なうことなくコストを抑えてプレス化した試作品の開発を2026年までに行う
(2) 事業活動を通じた環境負荷の低減
①ISO14001の認定継続 ②鉄材料使用量に対するスクラップ排出量比率37.86%以下維持 (2021~2023年度：約35%) ③2030年度までにCO2排出量を2021年度(399.3t-co2)比33%削減する (2022年度：9.0%減、2023年度：16.9%減) ④2027年度までにガソリン車廃止 (現状社用車8台中3台がガソリン車)
(3) 従業員の健康増進
①2026年度までに特定保健指導の実施率100%を達成する (直近実績：50%) ②2030年度までに特定健康診査受診者のうち、特定保健指導対象者の割合を2%以下にする (直近実績2.4%)

<記念盾贈呈式の様子>


 愛知銀行
 春日井支店長 神谷 憲司

 大栄工業株式会社
 代表取締役 杉野 俊幸 氏

4. ポジティブ・インパクト・ファイナンスについて

国際的な金融原則の枠組みに沿った融資商品で、お客さまの企業活動が環境・社会・経済に及ぼす影響を包括的に分析・評価（以下、「インパクト評価」）します。インパクト評価により特定されたポジティブな影響の増大とネガティブな影響の低減に向けた取り組みに対して目標（以下、「K P I」）を設定し、モニタリングを実施することで、当該取り組みを継続的に支援いたします。

K P I の達成に向けて取り組む過程を対外的に発信することで、お客さまの社会的評価の向上が期待されます。

本商品では当行がインパクト評価とモニタリングを実施します（※1）。

（※1）当行のポジティブ・インパクト・ファイナンス実施体系は、株式会社格付投資情報センター（R & I）より、国連環境計画・金融イニシアティブ（U N E P F I）が制定したポジティブ・インパクト金融原則（P I F原則）への適合についてセカンドオピニオンを取得しています。

以 上